

「マイナビ 2022 年卒大学生インターンシップ・就職活動準備実態調査(11月)」を発表**11月に入り、約4割の学生が志望業界・企業・職種などの方向性を固める**

株式会社マイナビ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：中川信行）は、2022年3月卒業予定の全国の大学3年生、大学院1年生（3,912名）を対象に実施した、「マイナビ 2022 年卒大学生インターンシップ・就職活動準備実態調査（11月）」の結果を発表しました。

《TOPICS》

- ◆ 「WEBのみ（対面なし）」のインターンシップに参加した学生は約7割【図1】
- ◆ 対面形式のインターンシップを望む学生は46.8%。WEB形式のインターンシップを上回る結果に【図2、3】
- ◆ WEBインターンシップで満足が高くなるポイントは「双方向のコミュニケーション機会があること」、対面形式インターンシップのポイントは「対面形式だからこそできる内容であること」【図4】
- ◆ 現在の状況について、「就職活動の方向性（志望業種や企業、職種、大事にしたい価値観など）が固まった」と回答した学生は38.5%【図5】

調査概要

2022年卒業予定の大学生・大学院生に11月に参加したインターンシップの開催形式を聞いたところ、「WEBのみ（対面なし）」は69.9%、「対面のみ（WEBなし）」は21.9%、同プログラム内で「対面とWEB」の両方があったのは20.9%だった。引き続き、多くの学生がWEBによるインターンシップに参加しているようだ。【図1】

インターンシップの形式についてWEBと対面のどちらがよいか聞いたところ、「WEBがいい」「どちらかというとならWEBがいい」と答えた学生は合計で29.9%だった。一方、「対面がいい」「どちらかというとなら対面がいい」と回答した学生は合わせて46.8%と、対面形式でのインターンシップを望む学生の方が多いことが分かる。地域別でも、対面形式を望む学生の割合が上回った。【図2、3】

WEB形式のインターンシップで満足度が高かった学生からは、「学生側から質問できる環境があった」や、「企業の雰囲気がわかる工夫があった」という旨の意見が多く見られた。反対に対面形式のインターンシップでは、「人事以外の社員や会社の雰囲気が分かった」などの意見がある一方、「オンラインでも十分まかなえる内容だった」など、コロナ禍にあえて対面形式で実施されたにもかかわらず、内容が伴っていなかったという意見も見られた。WEB形式のインターンシップでは、学生側からも質問しやすい進め方の考案や、企業の雰囲気を発信するプログラム作りが重要になり、対面形式の場合は、「対面形式だからこそその内容だった」という実感が持てるようなプログラムがポイントになるようだ。【図4】

現在の就職活動の状況について聞いたところ、「就職活動の方向性（志望業種や企業、職種、大事にしたい価値観など）が固まった」と回答した学生は38.5%で、調査を開始した6月と比較するとおよそ2倍となった。企業へのエントリーに向けて準備が整った学生が増えてきていることが分かる。【図5】

【本件に関するお問い合わせ先】

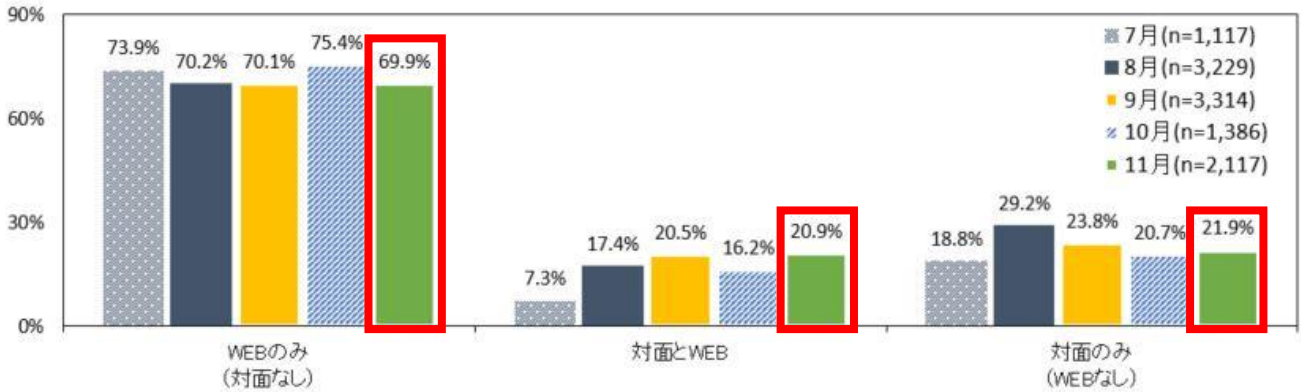
株式会社マイナビ
社長室 HRリサーチ部 東郷・沖本
Tel：03-6267-4571 Fax：03-6267-4145
Email：myrm@mynavi.jp

【当社に関するお問い合わせ先】

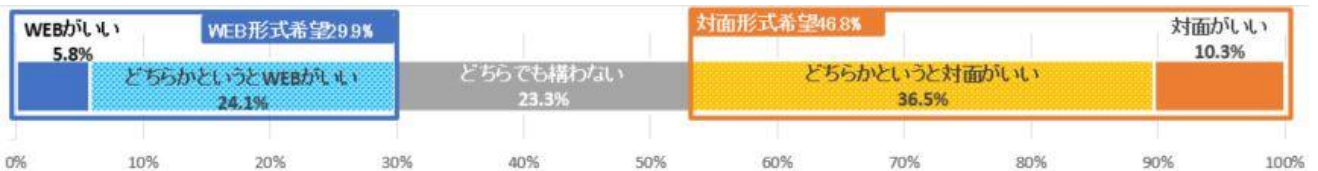
株式会社マイナビ
社長室 広報部 石井
Tel：03-6267-4155 Fax：03-6267-4050
Email：koho@mynavi.jp

【図1】 今月インターンシップに参加した学生が参加した開催形式（複数回答）

* 今月参加したすべてのインターンシップについて回答しているため
1人の回答者が複数のプログラムについて回答している場合があります。



【図2】 希望するインターンシップの開催形式



【図3】 希望するインターンシップの開催形式（地域別）

	北海道	東北	関東	甲信越	東海	北陸	関西	中国	四国	九州
回答数	104	173	1,463	107	521	108	877	190	88	281
WEBがほしい	6.7%	6.4%	4.5%	7.5%	4.6%	6.5%	4.7%	10.0%	8.0%	8.2%
どちらかというどWEBがほしい	23.1%	26.0%	26.4%	28.0%	22.1%	25.0%	24.4%	22.6%	22.7%	24.9%
どちらでも構わない	22.1%	23.1%	24.5%	22.4%	20.3%	16.7%	23.3%	22.1%	21.6%	24.2%
どちらかというど対面がほしい	35.6%	32.4%	36.8%	34.6%	40.7%	40.7%	38.8%	32.6%	33.0%	34.2%
対面がほしい	12.5%	12.1%	7.9%	7.5%	12.3%	11.1%	8.9%	12.6%	14.8%	8.5%
WEBがほしい+どちらかというどWEBがほしい	29.8%	32.4%	30.9%	35.5%	26.7%	31.5%	29.1%	32.6%	30.7%	33.1%
対面がほしい+どちらかというど対面がほしい	48.1%	44.5%	44.7%	42.1%	53.0%	51.8%	47.7%	45.2%	47.8%	42.7%

【図4】 インターンシップの満足度の理由

WEB開催のインターンシップの満足度の理由（一部抜粋）

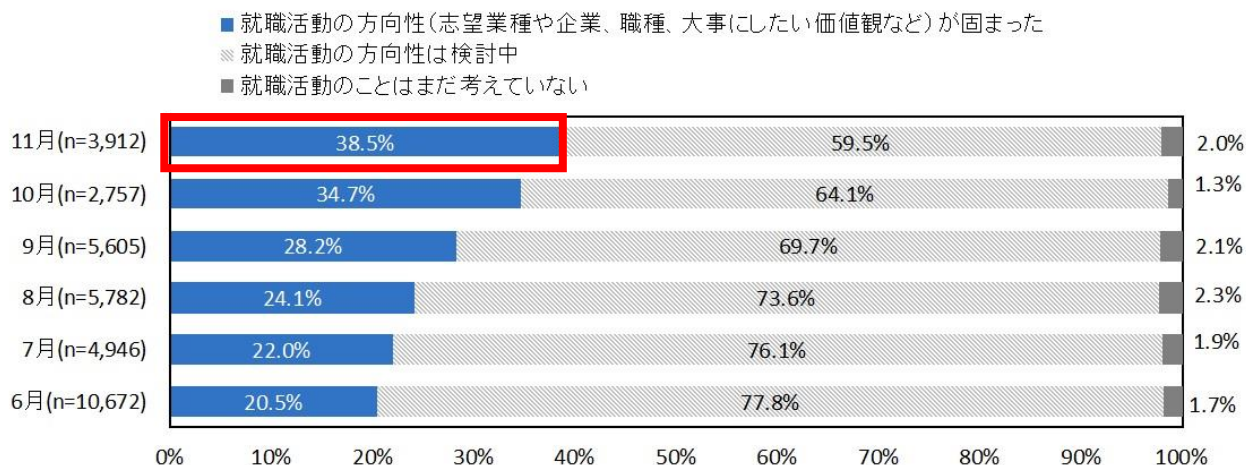
満足度	現住所	文理男女	満足度の理由
満足	愛知県	理系男子	オンラインで施設などを直接見れないという環境であったが、社員の方々が、施設などを撮影し、そのビデオに沿って詳しく説明してくれたこともあり、オンラインでは難しい点が補われていた点や、社員さんとの座談会もオンラインであることにより、逆にスムーズに進んでいたと感じられたため。
満足	富山県	文系女子	質問タイムの際にWeb会議ツールの手を挙げるという機能を活用し時間の許す限り漏れなく聞いていたから。3人ほどの社員さんに話を聞いていくという時間も設けられていて人数を区切って順番に回るように円滑な進行を進めていたから
やや不満	東京都	文系男子	インターンの内容がそもそも事前学習や、企業説明だったこともあり、説明が多くて、実際に作業する場面が少なかった。自分はインターンに仕事の体験や、雰囲気を経験することを求めているのであまり満足できなかった。
やや不満	東京都	文系女子	ミュートを解除して質問をして良いと言われていたもの、基本的にはこちら側はミュート状態なので、質問をするハードルが高い。疑問が出てきても、声を出すほどではないかと、諦めることがあったため。

対面開催のインターンシップの満足度の理由（一部抜粋）

満足度	現住所	文理男女	満足度の理由
満足	茨城県	理系女子	対面ということで、社員や社内の雰囲気を感じやすかった。グループワークについても、WEBだとどうしても話づらい打ち解けにくいのが、対面は、休憩時間に他の学生と話すことができ、緊張が解け、余裕を持ってワークに取り組めたと感じるから。
やや不満	愛知県	文系女子	インターンシップで教えていただいたその企業の事業内容や特徴などについての説明が浅く、ネットで検索できそうなものが多かったため。また、それをカバーするはずの質疑応答セッションが10分ほどしかなかったため。

※満足できた→満足、どちらかというど満足できた→やや満足、どちらかというど満足できなかった→やや不満、満足できなかった→不満と記載。

【図 5】現在の状況として当てはまるもの



【調査概要】「マイナビ 2022 年卒大学生インターンシップ・就職活動準備実態調査（11 月）」

- 調査期間／2020 年 11 月 20 日（金）～11 月 30 日（月）
- 調査方法／マイナビ 2022 の会員に対する WEB アンケート
- 調査対象／2022 年 3 月卒業見込みの全国の大学生、大学院生 ※調査時点
- 有効回答数／3,912 名
（文系男子：676 名、理系男子：1,768 名、文系女子：637 名、理系女子：831 名）

※調査結果の詳細は会社 HP のニュースリリース (<https://www.mynavi.jp/news/>) からご確認いただけます

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社マイナビ
社長室 HR リサーチ部 東郷・沖本
Tel : 03-6267-4571 Fax : 03-6267-4145
Email : myrm@mynavi.jp

【当社に関するお問い合わせ先】
株式会社マイナビ
社長室 広報部 石井
Tel : 03-6267-4155 Fax : 03-6267-4050
Email : koho@mynavi.jp